

浜松市美術館年報

2024(令和6)年度

目次

| | | |
|------------|---|----|
| I | 美術館概要 | 2 |
| II | 令和6年度展覧会年間スケジュール | 4 |
| III | 展覧会事業 | |
| 1 | 企画展 岸田興生・北道順・曾富一念—浜松ゆかりの洋画展—/ ひっぱりだこ展—全国行脚の浜美コレクション— | 5 |
| 2 | 特別展 7人のミューズ展—日本の切り絵— | 12 |
| 3 | 企画展 小杉惣市コレクション 名品でたどる東洋陶磁—小杉惣市の眼— | 19 |
| 4 | 公募展 浜松市第72回市展 | 26 |
| 5 | 館蔵品展 | 28 |
| IV | 教育普及事業 | |
| 1 | 団体鑑賞 | 31 |
| 2 | ギャラリートーク | 31 |
| 3 | 講演会 | 31 |
| 4 | ワークショップ | 31 |
| 5 | 外部講座 | 32 |
| 6 | 学芸員講座 | 32 |
| 7 | 研修・実習等 | 32 |
| 8 | 各種コンクール、コンテスト等審査 | 32 |
| V | 資料収集保存事業 | |
| 1 | 新収蔵品 | 34 |
| 2 | 収蔵作品貸出歴 | 35 |
| 3 | 美術作品の修復 | 36 |

目次

| | | |
|------------|---|----|
| I | 美術館概要 | 2 |
| II | 令和6年度展覧会年間スケジュール | 4 |
| III | 展覧会事業 | |
| 1 | 企画展 岸田興生・北道順・曾富一念—浜松ゆかりの洋画展—/ ひっぱりだこ展—全国行脚の浜美コレクション— | 5 |
| 2 | 特別展 7人のミューズ展—日本の切り絵— | 12 |
| 3 | 企画展 小杉惣市コレクション 名品でたどる東洋陶磁—小杉惣市の眼— | 19 |
| 4 | 公募展 浜松市第72回市展 | 26 |
| 5 | 館蔵品展 | 28 |
| IV | 教育普及事業 | |
| 1 | 団体鑑賞 | 31 |
| 2 | ギャラリートーク | 31 |
| 3 | 講演会 | 31 |
| 4 | ワークショップ | 31 |
| 5 | 外部講座 | 32 |
| 6 | 学芸員講座 | 32 |
| 7 | 研修・実習等 | 32 |
| 8 | 各種コンクール、コンテスト等審査 | 32 |
| V | 資料収集保存事業 | |
| 1 | 新収蔵品 | 33 |
| 2 | 収蔵作品貸出歴 | 36 |
| 3 | 美術作品の修復 | 37 |

I 概要

浜松市美術館は、1971（昭和46）年7月に浜松市制60周年を記念し、静岡県内初の公立美術館として浜松城公園内に開館しました。約3分の1が市民からの寄付によって賄われた、市民参加型の美術館といえます。

当館は7000点を超えるコレクションを所蔵しており、その核となるのが「内田コレクション」と「小杉コレクション」です。

内田コレクションには、浮世絵や大津絵、ガラス絵等があります。特に18～19世紀の伝統的ガラス絵は、西洋・中国・日本と、系統的に現代までの歴史をたどることができます。小杉コレクションには、中国・朝鮮の東洋陶磁、中石仏・金銅仏があり、質・数共に国内有数のコレクションといえます。

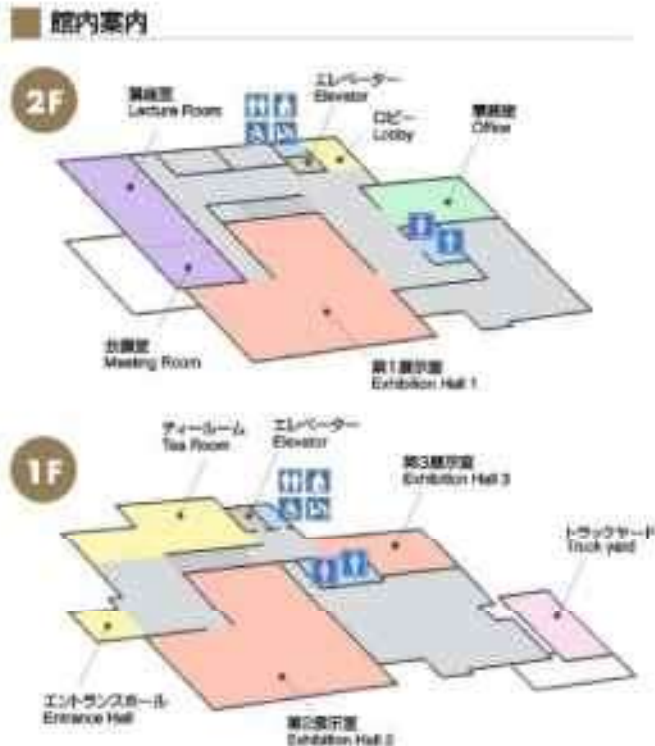
その他、鎌倉時代の繍仏「刺繍不動明王二童子像掛幅」（国指定重要文化財）、渡辺華山「蟲魚帖稿」（静岡県指定文化財）はそれぞれ文化財指定を受けています。また、岸田劉生、小出楯重、オディロン・ルドン等の国内外の著名作家の作品、石黒賢一郎や池田学等の現代作家の作品まで、幅広いジャンルの作品を収蔵しています。これらの館藏品は、企画展や特別展にあわせて開催される館藏品展にて広く市民に公開しています。

また、館藏品の調査研究・展示に加え、地域ゆかりの作家やその作品、地域に伝来する文化財等を活用した企画展、市民の多様なニーズにこたえる特別展を開催しています。あわせて、各種講演会やワークショップ、地域や学校と連携した出前講座や出張授業等、教育普及活動にも力を入れています。

2018年（平成30）3月に、トラックヤード増築・空調設備等の改修を行ったことで、天候や温湿度の変化等に左右されない作品の搬出入・展示・保管が可能になりました。さらに、2024年（令和6）3月には、文化庁から「公開承認施設」の承認を受け、国宝・重要文化財を含む質の高い作品の展示が可能となりました。



〈館内案内図〉



ピクトグラム一覧



| | | |
|------|----------------|--|
| 主要構造 | Main Structure | 鉄筋コンクリート造、地上2階一部地階および駐車場 Two-story reinforced concrete building with a basement floor and a parking lot |
| 建築面積 | Building area | 1,306.58㎡ |
| 延床面積 | Floor area | 2,831.02㎡ |
| 敷地面積 | Land area | 4,211.00㎡ |
| 施設内容 | Facilities | 第1展示室 Exhibition Hall 1 322.26㎡ |
| | | 第2展示室 Exhibition Hall 2 316.20㎡ |
| | | 第3展示室 Exhibition Hall 3 35.67㎡ |
| | | 講義室 Lecture Room 100.10㎡ |
| | | 会議室 Meeting Room 40.62㎡ |
| | | トラックヤード Truck yard 140.89㎡ |
| 開館 | | 昭和46年7月1日 Established on July 1, 1971 |
| 設計者 | | 水野 現朗 Designed by Teruo Mizuno |

II 令和6年度 展覧会年間スケジュール

浜松市美術館

2023・4・2025・3
展覧会スケジュール

企画展

岸田劉生・北條誠・曾谷一念
— 浜松ゆかりの洋画展 —

開催期間：令和6年12月12日(土)～12月15日(日)



「岸田劉生」は、1896年(明治29年)に東京で生まれた洋画家。1917年、東京美術学校で岸田天来に師事し、1920年に渡欧してパリで活動。1925年に帰国後、東京美術学校で教鞭を執り、1930年代には「岸田派」として活躍した。代表作に『静かなる女』、『静かなる女』、『静かなる女』などがある。



「北條誠」は、1900年(明治33年)に東京で生まれた洋画家。1920年に渡欧してパリで活動。1925年に帰国後、東京美術学校で教鞭を執り、1930年代には「岸田派」として活躍した。代表作に『静かなる女』、『静かなる女』、『静かなる女』などがある。



「曾谷一念」は、1900年(明治33年)に東京で生まれた洋画家。1920年に渡欧してパリで活動。1925年に帰国後、東京美術学校で教鞭を執り、1930年代には「岸田派」として活躍した。代表作に『静かなる女』、『静かなる女』、『静かなる女』などがある。

企画展

ひっばりだこ展
— 全国行脚の浜美コレクション —

開催期間：令和6年12月2日(日)



「ひっばりだこ」は、1980年代に浜松市美術館で開催された展覧会。この展覧会では、全国各地から集められた「ひっばりだこ」のコレクションが展示された。この展覧会には、全国各地から集められた「ひっばりだこ」のコレクションが展示された。

特別展

7人のミュージーズ展 ～日本の切り絵～

会期：令和6年2月2日(土)～2月15日(日)



「日本の切り絵」は、江戸時代から明治時代にかけて盛んに行われてきた伝統的な工芸技術。この展覧会では、7人のミュージーズの切り絵が展示された。この展覧会には、江戸時代から明治時代にかけて盛んに行われてきた伝統的な工芸技術が展示された。

企画展

小杉壺市コレクション
— 名品ぞとどる東洋陶磁 — 小杉壺市の展 —

会期：10月12日(土)～12月15日(日)



「小杉壺市」は、1910年(明治43年)に東京で生まれた陶磁器のコレクター。1910年に渡欧してパリで活動。1925年に帰国後、東京美術学校で教鞭を執り、1930年代には「小杉壺市」として活躍した。代表作に『静かなる女』、『静かなる女』、『静かなる女』などがある。

企画展

浜松市第72回市展

会期：2月27日(土)～3月2日(水)

休館日カレンダー

| 2023 | 2024 | 2025 |
|-----------|-----------|-----------|
| 1月 1日 休 | 1月 1日 休 | 1月 1日 休 |
| 2月 2日 休 | 2月 2日 休 | 2月 2日 休 |
| 3月 3日 休 | 3月 3日 休 | 3月 3日 休 |
| 4月 4日 休 | 4月 4日 休 | 4月 4日 休 |
| 5月 5日 休 | 5月 5日 休 | 5月 5日 休 |
| 6月 6日 休 | 6月 6日 休 | 6月 6日 休 |
| 7月 7日 休 | 7月 7日 休 | 7月 7日 休 |
| 8月 8日 休 | 8月 8日 休 | 8月 8日 休 |
| 9月 9日 休 | 9月 9日 休 | 9月 9日 休 |
| 10月 10日 休 | 10月 10日 休 | 10月 10日 休 |
| 11月 11日 休 | 11月 11日 休 | 11月 11日 休 |
| 12月 12日 休 | 12月 12日 休 | 12月 12日 休 |

4

Ⅲ 展覧会事業

1 企画展 岸田劉生 北斎蔵 曾宮一念—浜松ゆかりの洋画展— / ひっぱりだこ展—全国行脚の浜美コレクション—

| | |
|-------|--|
| 会 期 | 令和6年4月13日（土）～令和6年6月2日（日） |
| 観覧者数 | 6815人 |
| 休 館 日 | 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日休館） |
| 主 催 | 浜松市、中日新聞東海本社、テレビ静岡 |
| 協 賛 | セキスイハイム東海 |
| 観 覧 料 | 一般：1,200円（960円） 大学生・専門学校生・高校生：800円（640円） 20名以上の団体：1人あたり（ ）内の料金 中学生以下：無料 70歳以上：600円 |
| 担 当 | 増井敦子・島口直弥 |



ポスター



チラシ



展示風景（左：浜松ゆかりの洋画展 右：ひっぱりだこ展）

趣 旨

○岸田劉生・北斎蔵・曾宮一念—浜松ゆかりの洋画展—

温暖な気候と富士山に代表される豊かな景勝地、そして東海道線の開通によ

る交通の利便性から、静岡には多くの画家が訪れている。中でも、江戸時代から綿織物産業で栄えた浜松では、当地を訪れた画家を経済的に援助した人々や、個展や画会の開催などで活動をサポートした人々がいた。「岸田劉生・北蓮蔵・曾宮一念—浜松ゆかりの洋画展—」では、洋画家の岸田劉生、北蓮蔵、曾宮一念を取り上げ、彼らの画業と浜松の文化人との交流を再考察した。

○ひっぱりだこ展 —全国行脚の浜美コレクション—

浜松市美術館は、西洋・東洋・日本のガラス絵を中心とした「内田コレクション」、中国の石仏・金銅仏をはじめとした「小杉コレクション」の他、洋画や日本画等、静岡県/浜松市ゆかりの作家の作品を収集してきた。7000点を超えるコレクションは、世界各地・日本全国の美術館・博物館からの貸し出しの依頼を受け、展覧会で出展されている。「ひっぱりだこ展—全国行脚の浜美コレクション—」は、過去10年間に他館へ貸し出されたコレクションの中からジャンルを問わず選びすぐった65点を一堂に公開した。

会期中のイベント

○ギャラリートーク

「学芸員による展示解説」

日 時：①令和6年5月19日（日）14時～15時
②令和6年6月2日（日）14時～15時

場 所：1・2階展示室

講 師：増井敦子・島口直弥

対 象：当日観覧者

参加費：無料（要観覧料）

○講演会

①「画家と額縁 北蓮蔵とその時代」

日 時：令和6年4月21日（日）14時～15時30分

場 所：2階講座室

講 師：廣江泰孝氏（岐阜県美術館 課長補佐 兼 学芸係長）

対 象：当日観覧者

参加費：無料（要観覧料）

定 員：先着50名

②「岸田劉生《高須光治君之肖像》をめぐって」

日 時：令和6年5月12日（日）14時～15時30分

場 所：2階講座室

講 師：丸地加奈子氏（岐阜県美術館 課長補佐 兼 学芸係長）

対 象：当日観覧者

参加費：無料（要観覧料）

定 員：先着50名



講演会①（廣江氏）



講演会②（丸地氏）

○先生のための美術館講座

「授業でつかえる！『浜美コレクション』と美術館活用術」

日 時：令和6年5月18（土）10時～正午

場 所：1・2階展示室、2階講座室

講 師：島口直弥

対 象：幼稚園、小・中学校、高等学校、特別支援学校等教員、教育関係機関（教育委員会等）職員

参加費：無料（要観覧料）

定 員：先着50組

○ワークショップ

「作品の世界に浸ろう！家族で楽しむ対話型鑑賞会」

日 時：令和6年5月18（土）13時30分～15時

場 所：1・2階展示室

講 師：島口直弥

対 象：小・中学生とその保護者

参加費：無料（保護者は要観覧料）

定 員：先着20組



岸田劉生 北蓮蔵 曾宮一念



浜松市美術館

2024 4/13[土]-6/2[日]

—浜松ゆかりの洋画展—

| No | 作品名 | 作者名 | 制作年 | 材質・技法 | 寸法(cm) | 所蔵先 |
|----|--------------|------|--------------------|----------|------------|--------------|
| 1 | 築地漁民 | 岸田劉生 | 1912(大正1)年 | 水彩、紙 | 16.4×23.0 | 浜松市美術館 |
| 2 | 車と赤土の道(赤土山荘) | 岸田劉生 | 1920(大正9)年11月20日 | 洋彩、板 | 23.3×33.0 | 国立西洋美術館蔵(東京) |
| 3 | 日土家 | 岸田劉生 | 1913(大正2)年9月17日 | 洋彩、板 | 32.6×27.0 | 当橋町美術館蔵 |
| 4 | 江戸の土俵 | 岸田劉生 | 1913(大正2)年11月7日 | 洋彩、カンヴァス | 41.0×33.4 | 当橋町美術館蔵 |
| 5 | 日土家 | 岸田劉生 | 1914(大正3)年3月20日 | 洋彩、カンヴァス | 45.5×39.0 | 岐阜県美術館 |
| 6 | 日土家 | 岸田劉生 | 1914(大正3)年11月2日 | 洋彩、カンヴァス | 41.0×39.3 | 徳島県立美術館 |
| 7 | 高子城跡家 | 岸田劉生 | 1921(大正10)年10月1日 | 水彩、紙 | 41.8×34.0 | 京島美術館 |
| 8 | 八月の土俵 | 岸田劉生 | 1913(大正4)年2月 | 水彩、紙 | 132.0×30.2 | 浜松市美術館 |
| 9 | 高子 | 岸田劉生 | 1921(大正10)年 | 洋彩、カンヴァス | 38.0×45.5 | 上野区美術館 |
| 10 | 一人一英國 | 岸田劉生 | 1925(大正12)年11月28日 | 洋彩、カンヴァス | 51.9×35.6 | 浜松市美術館 |
| 11 | 高須野の城跡 | 岸田劉生 | 1913(大正4)年11月 | 洋彩、板 | 43.0×37.0 | 個人蔵 |
| 12 | 高須野の城跡 | 岸田劉生 | 1913(大正4)年12月22日 | 洋彩、板 | 45.5×37.4 | 当橋町美術館蔵 |
| 13 | 車と赤土の道 | 岸田劉生 | 1919(大正8)年6月18日 | 洋彩、カンヴァス | 34.0×46.0 | 浜松市美術館 |
| 14 | 冬の小巷 | 高須野治 | 1919(大正8)年 | 洋彩、カンヴァス | 37.0×47.0 | 個人蔵 |
| 15 | 冬の小巷 | 高須野治 | 1919(大正8)年3月 | 鉛筆、紙 | 29.3×19.0 | 個人蔵 |
| 16 | 高須野(部分) | 高須野治 | 1911(昭和16)年9月 | 洋彩、紙板 | 24.0×33.0 | 当橋町美術館蔵 |
| 17 | 五人旅 | 高須野治 | 1928-30(昭和3-5)年 | 洋彩、カンヴァス | 16.3×39.2 | 当橋町美術館蔵 |
| 18 | 作ナリ | 高須野治 | 1917(大正6)年 | 洋彩、カンヴァス | 39.0×46.0 | 浜松市美術館 |
| 19 | 高子城跡 | 高須野治 | 1923(大正12)年6月17日 | 洋彩、カンヴァス | 30.5×39.7 | 浜松市美術館 |
| 20 | 高子城跡 | 高須野治 | 1951(昭和29)年春 | 水彩、紙 | 24.0×35.5 | 浜松市美術館 |
| 21 | 高須野 | 高須野治 | 1955(昭和30)年夏 | 水彩、紙 | 24.0×35.0 | 浜松市美術館 |
| 22 | 高須野 | 高須野治 | 1959(昭和33)年夏 | 水彩、紙 | 24.0×35.0 | 浜松市美術館 |
| 23 | 高須野の城跡 | 高須野治 | 1957(昭和32)年夏 | 水彩、紙 | 24.0×35.5 | 浜松市美術館 |
| 24 | ソレルジ | 北蓮蔵 | 1929(昭和4)年 | 洋彩、カンヴァス | 62.1×30.3 | 岐阜県美術館 |
| 25 | 午の憩 | 北蓮蔵 | 1916(大正5)年 | 洋彩、カンヴァス | 73.0×70.0 | 岐阜県美術館 |
| 26 | 高須野行(部分) | 北蓮蔵 | 1927(昭和2)年夏 | 洋彩、カンヴァス | 73.0×65.0 | 岐阜県美術館 |
| 27 | ヴェニス | 北蓮蔵 | 1927-1929(昭和2-4)年夏 | 洋彩、カンヴァス | 50.5×61.5 | 個人蔵(成瀬博蔵) |
| 28 | ヴェニス | 北蓮蔵 | 1927-1929(昭和2-4)年夏 | 洋彩、板 | 39.0×27.0 | 個人蔵(成瀬博蔵) |
| 29 | ソレルジ(上部分) | 北蓮蔵 | 1927-1929(昭和2-4)年夏 | 洋彩、板 | 23.0×32.0 | 個人蔵(成瀬博蔵) |
| 30 | パルメット(下部分) | 北蓮蔵 | 1927-1929(昭和2-4)年夏 | 洋彩、カンヴァス | 23.5×33.0 | 個人蔵(成瀬博蔵) |
| 31 | 秋の公園 | 北蓮蔵 | 1927-1929(昭和2-4)年夏 | 洋彩、カンヴァス | 33.0×46.0 | 個人蔵(成瀬博蔵) |
| 32 | パルメット | 北蓮蔵 | 1929(昭和4)年 | 洋彩、カンヴァス | 51.0×67.0 | 個人蔵(成瀬博蔵) |

| No | 作品名 | 作者名 | 制作年 | 材質・技法 | 寸法(cm) | 所蔵先 |
|------|------------|--------|------------------|----------|--------------|----------------|
| 33 | 竹内平一肖像 | 北田誠 | 1933(昭和8)年5月 | 洋彩、カンヴァス | 53.5×41.5 | 浜松市美術館 |
| 34 | 上原清江像 | 北田誠 | 1939(昭和14)年 | 洋彩、カンヴァス | 60.5×49.5 | 浜松市美術館 |
| 35 | 石坂洋次郎 | 北田誠 | 1940(昭和15)年7月 | 洋彩、カンヴァス | 57.5×41.5 | 個人蔵 |
| 36 | 北田誠自 | 北田誠 | | 洋彩、紙 | 39.5×27.6 | 静岡県立美術館(石坂洋次郎) |
| 37 | スーパースポーツ | 北田誠 | | 洋彩、紙 | 19.5×24.5 | 個人蔵(静岡県立美術館蔵) |
| 38 | 鳥 | 北田誠 | | 線画、写彩 | 27.5×24.5 | 個人蔵(静岡県立美術館蔵) |
| 39 | ■と△ | 北田誠 | | 洋彩、カンヴァス | 45.5×63.5 | 個人蔵(静岡県立美術館蔵) |
| 40 | カンヴァスに描かれた | 北田誠 | | 洋彩、紙 | 28.5×55.5 | 個人蔵(静岡県立美術館蔵) |
| 41 | 四季草花 | 北田誠 | | 洋彩、絹布 | 各167.5×170.5 | 個人蔵(静岡県立美術館蔵) |
| 42 | ブルジョア | 山本清三 | 1990(昭和65)年5月 | 鉛筆、紙 | 23.5×15.5 | 浜松市美術館 |
| 43 | 林檎の樹 | 山本清三 | | 洋彩、紙 | 29.5×51.5 | 浜松市美術館 |
| 44 | ヴェネチア | 長谷川一 | 1933(昭和8)年4月 | 洋彩、紙 | 22.5×51.5 | 浜松市美術館 |
| 45 | 瀬川清太郎像 | 長谷川一 | 1933(昭和8)年 | 水彩、紙 | 23.5×37.5 | 浜松市美術館 |
| 46 | のかつせいの夕 | 石山良作 | 1951(昭和26)年 | 洋彩、カンヴァス | 45.5×61.5 | 浜松市美術館 |
| 47 | ファッション | 石山良作 | 1950(昭和25)年 | 洋彩、カンヴァス | 55.5×45.5 | 浜松市美術館 |
| 48 | 母 | 石山良作 | 1950(昭和25)年 | 洋彩、カンヴァス | 41.5×53.5 | 浜松市美術館 |
| 49 | 生花 | 石山良作 | 1957(昭和32)年 | 洋彩、絹布 | 33.5×23.5 | 浜松市美術館 |
| 50 | マリノ植 | 佐々木松次郎 | 1950(昭和25)年 | 水彩、紙 | 7.5×55.5 | 浜松市美術館 |
| 51 | 三原の母 | 佐々木松次郎 | 1950(昭和25)年 | 洋彩、カンヴァス | 51.5×67.5 | 浜松市美術館 |
| 52 | マールビル | 佐々木松次郎 | 1953(昭和28)年 | 洋彩、カンヴァス | 67.5×45.5 | 浜松市美術館 |
| 53 | 口の家 | 谷口一彦 | 1944(昭和19)年 | 洋彩、カンヴァス | 45.5×33.5 | 静岡県立美術館 |
| 54 | 種子植物 | 谷口一彦 | 1944(昭和19)年 | 洋彩、カンヴァス | 61.5×77.5 | 静岡県立美術館 |
| 55 | ひまわり | 谷口一彦 | 1941(昭和16)年9月25日 | 水彩、紙 | 37.5×43.5 | 浜松市美術館 |
| 56 | 虹 | 谷口一彦 | 1950(昭和25)年 | 洋彩、カンヴァス | 41.5×27.5 | 個人蔵(原技研美術館) |
| 57 | ハルノ虹 | 谷口一彦 | 1960(昭和35)年 | 洋彩、カンヴァス | 33.5×24.5 | 個人蔵(原技研美術館) |
| 58 | 幼鳥集 | 谷口一彦 | 1957(昭和32)年 | 洋彩、カンヴァス | 45.5×55.5 | 浜松市美術館 |
| 59 | 鳥 | 谷口一彦 | 1953(昭和28)年 | 洋彩、カンヴァス | 33.5×53.5 | 個人蔵(原技研美術館) |
| 60 | 海鳥風景 | 谷口一彦 | 1951(昭和26)年 | 洋彩、カンヴァス | 63.5×101.5 | 浜松市美術館 |
| 61 | 海辺の空 | 谷口一彦 | 1950(昭和25)年 | 洋彩、カンヴァス | 65.5×91.5 | 浜松市美術館 |
| 62 | スペインの野 | 谷口一彦 | 1953(昭和28)年 | 洋彩、カンヴァス | 71.5×91.5 | 静岡県立美術館 |
| 63 | ジレの民 | 谷口一彦 | 1959(昭和34)年 | 線画、写彩 | 19.5×27.5 | 個人蔵(原技研美術館) |
| 64 | 三井邸 | 谷口一彦 | 1970(昭和45)年 | 洋彩、カンヴァス | 53.5×77.5 | 静岡県立美術館 |
| 65 | 鳥 | 谷口一彦 | 1971(昭和46)年 | 水彩、紙 | 51.5×79.5 | 個人蔵(原技研美術館) |
| 66 | 鳥 | 谷口一彦 | 1971(昭和46)年 | 水彩、紙 | 51.5×79.5 | 個人蔵(原技研美術館) |
| 67 | 鳥 | 谷口一彦 | 1972(昭和47)年 | 洋彩、カンヴァス | 114.5×91.5 | 静岡県立美術館 |
| 67-1 | 原技研美術館 | 谷口一彦 | 1957(昭和32)年8月1日 | 紙 | | 浜松文芸会 |
| 67-2 | 原技研美術館 | 谷口一彦 | 1957(昭和32)年8月6日 | 紙 | | 浜松文芸会 |
| 67-3 | 原技研美術館 | 谷口一彦 | 1952(昭和27)年8月22日 | 紙 | | 浜松文芸会 |
| 67-4 | 原技研美術館 | 谷口一彦 | 1950(昭和25)年9月16日 | 紙 | | 浜松文芸会 |
| 67-5 | 原技研美術館 | 谷口一彦 | 1950(昭和25)年3月3日 | 紙 | | 浜松文芸会 |
| 67-6 | 原技研美術館 | 谷口一彦 | 1950(昭和25)年3月14日 | 紙 | | 浜松文芸会 |
| 参考 | 鳥 | 谷口一彦 | 1941(昭和16)年 | 線画、写彩 | 65.5×51.5 | 浜松市美術館 |
| 参考 | 鳥 | 谷口一彦 | | 洋彩、カンヴァス | 37.5×79.5 | 浜松市美術館 |



浜松市美術館

2024 4/13 [土] 6/2 [日]

全国行脚の浜美コレクション

| No. | 作者 | 作品 | 制作年 | 素材・材質 | 備注 |
|-----|---------|---------------|-------------------------|---------|----------|
| 1 | 渡辺伸士 | 鳥居清経(鳥居清経掛軸) | 大保12年(1641) | 紙本淡彩 | 前代黒船定文化財 |
| 2 | 渡辺伸士 | 鳥居清経(竹居清経) | 大保12年(1641) | 紙本淡彩 | 前代黒船定文化財 |
| 3 | 渡辺伸士 | 鳥居清経(竹居清経) | 大保12年(1641) | 紙本淡彩 | 前代黒船定文化財 |
| 4 | 渡辺伸士 | 鳥居清経(古物屋) | 大保12年(1641) | 紙本淡彩 | 前代黒船定文化財 |
| 5-6 | 渡辺伸士 | 鳥居清経(渡辺伸士) | 大保12年(1641) | 紙本淡彩 | 前代黒船定文化財 |
| 7-8 | 渡辺伸士 | 鳥居清経(鳥居清経) | 大保12年(1641) | 紙本淡彩 | 前代黒船定文化財 |
| 9 | 渡辺伸士 | 鳥居清経(鳥居清経) | 大保12年(1641) | 紙本淡彩 | 前代黒船定文化財 |
| 10 | 渡辺伸士 | 鳥居清経(鳥居清経) | 大保12年(1641) | 紙本淡彩 | 前代黒船定文化財 |
| 11 | 渡辺伸士 | 鳥居清経(鳥居清経) | 大保12年(1641) | 紙本淡彩 | 前代黒船定文化財 |
| 12 | 渡辺伸士 | 鳥居清経(鳥居清経) | 大保12年(1641) | 紙本淡彩 | 前代黒船定文化財 |
| 13 | 渡辺伸士 | 鳥居清経(鳥居清経) | 大保12年(1641) | 紙本淡彩 | 前代黒船定文化財 |
| 14 | 渡辺伸士 | 一十八騎化装 | 文化13年(1613) | 紙本着色 | |
| 15 | 平賀源外 | 一十八騎化装 | 大保14年(1643) | 紙本着色 | |
| 16 | 尾形乾山 | 鉢巻七、曹軍文大巻 | 宝永3年(1706) | 一色紙毛筆絵巻 | |
| 17 | 作者不明 | 朝草蜂 | 江戸時代(18~19世紀) | 紙本着色 | |
| 18 | 作者不明 | 藤娘 | 江戸時代(18~19世紀) | 紙本着色 | |
| 19 | 作者不明 | 一色紙 | 江戸時代(18~19世紀) | 紙本着色 | |
| 20 | 作者不明 | 池田江 | 江戸時代(18~19世紀) | 紙本着色 | |
| 21 | 作者不明 | 神功女 | 江戸時代(18~19世紀) | 紙本着色 | |
| 22 | 作者不明 | 赤の15巻 | 江戸時代(18~19世紀) | 紙本着色 | |
| 23 | 作者不明 | 赤土石炭 | 江戸時代(18~19世紀) | 紙本着色 | |
| 24 | 作者不明 | 赤 | 江戸時代(18~19世紀) | 紙本着色 | |
| 25 | 作者不明 | 紅加 | 江戸時代(18~19世紀) | 紙本着色 | |
| 26 | 作者不明 | 赤司 | 江戸時代(18~19世紀) | 紙本着色 | |
| 27 | 芳山 | 深奥三河(巻法松) | 大保11年(1637) | 木版多色刷・紙 | |
| 28 | 一代目歌川世良 | 芳山一十八騎山姥(巻法松) | 江戸時代後期 | 木版多色刷・紙 | |
| 29 | 二代目芳山 | 江戸巻法松 | 明治18年(1885)・明治25年(1892) | 木版多色刷・紙 | |
| 30 | 三代目芳山 | 江戸巻法松 | 明治18年(1885)・明治25年(1892) | 木版多色刷・紙 | |
| 31 | 四代目芳山 | 江戸巻法松 | 明治18年(1885)・明治25年(1892) | 木版多色刷・紙 | |
| 32 | 五代目芳山 | 江戸巻法松 | 明治18年(1885)・明治25年(1892) | 木版多色刷・紙 | |
| 33 | 六代目芳山 | 江戸巻法松 | 明治18年(1885)・明治25年(1892) | 木版多色刷・紙 | |
| 34 | 七代目芳山 | 江戸巻法松 | 明治18年(1885)・明治25年(1892) | 木版多色刷・紙 | |

| No. | 作題 | 作品 | 制作年 | 素材・材質 | 備注 |
|-----|-----------|-------------|-------------------------|----------|-------|
| 33 | 戸田幸次 | 戸下妻 豆柴輪の目 | 昭和16年(1941)昭和23年(1948) | 木製多色刷 | |
| 34 | 戸田幸次 | 戸下妻 吉野山夜行目 | 昭和16年(1941)昭和23年(1948) | 木製多色刷 | |
| 35 | 戸田幸次 | 一夫入道 | 明治34年(1909) | 紙本墨画 | |
| 36 | 戸田幸次 | 妻の目(中世女入道) | 昭和15年(1940) | 紙本墨画 | |
| 39 | 戸田幸次 | 飛騨の伝説 | 昭和13年(1928) | キャンバス、油彩 | |
| 40 | 戸田幸次 | 洛北の伝説 | 昭和15年(1940) | 紙本墨画 | |
| 41 | 戸田幸次 | 百太郎伝 | 昭和15年(1940) | 紙本墨画 | |
| 42 | 作者不詳 | キリストの誕生 | 18~19世紀 | ガラス | |
| 43 | 作者不詳 | 聖母子 | 19世紀後半 | ガラス | |
| 44 | 作者不詳 | 瓜裂田の景 | 明治代 | ガラス | |
| 45 | 作者不詳 | 戸下妻をかくす婿入道 | 明治代 | ガラス | |
| 46 | 作者不詳 | 源平を語る女侍 | 江戸時代後半 | ガラス | |
| 47 | 作者不詳 | 夜半の悪魔 | 江戸時代後半 | ガラス | |
| 48 | 作者不詳 | 結城の伝説 | 江戸時代後半 | ガラス | |
| 49 | 一瀬 | 戸下妻の伝説 | 明治時代 | ガラス | |
| 50 | 八村松子 | 戸下妻 | 大正13年(1924) | ガラス | |
| 51 | 八村松子 | 秘女 | 昭和14年(1939) | ガラス | |
| 52 | 八村松次 | 二重障 | 昭和15年(1940)1950~1954年 | ガラス | |
| 53 | 八村松次 | ハラルハムに | 昭和13年(1928) | キャンバス、油彩 | |
| 54 | 八村松次 | インディアの舞 | 昭和15年(1940) | キャンバス、油彩 | |
| 55 | 白土一彦 | 妻をかくす | 昭和15年(1940) | キャンバス、油彩 | |
| 56 | 海老原重太郎 | 戸下妻 | 昭和12年(1937)~昭和13年(1938) | キャンバス、油彩 | |
| 57 | 二村大津 | アムステルダム | 昭和15年(1940) | キャンバス、油彩 | |
| 58 | 一戸幸子 | フクローニョの一夜 | 昭和16年(1941) | キャンバス、油彩 | |
| 59 | 中村芳 | 豆柴輪 | 昭和15年(1940) | キャンバス、油彩 | |
| 60 | 岡田豊村 | Jail Song | 昭和12年(1937) | | |
| 61 | 岡田豊村 | 作目(1957) | 昭和13年(1938) | キャンバス、油彩 | |
| 62 | 岡田豊村 | 作目(1963) | 昭和15年(1940) | キャンバス、油彩 | |
| 63 | 新藤兼人 | 戸下 | 平成13年(2001) | 紙、ペン、インク | |
| 64 | オティロンのファン | イブソフ | 1910年代 | キャンバス、油彩 | |
| 65 | 作者不詳 | 村瀬半助坊主戸下妻御前 | 明治時代(19世紀) | 巻子、紙 | 三島文化財 |

目録の作題並びに展覧会会場の作品番号と一致しているが、表示順番とは必ずしも一致していません。

2. 特別展 7人のミューズ展 ―日本の切り絵―

| | |
|-------|---|
| 会 期 | 令和6年6月22日（土）～令和6年9月15日（日） |
| 休 館 日 | 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日休館）、8月無休 |
| 主 催 | 浜松市、静岡第一テレビ |
| 観 覧 料 | 一般：1,200円（960円） 大学生・専門学校生・高校生：800円（640円） 20名以上の団体：1人あたり（ ）内の料金 中学生以下：無料、 70歳以上：600円 |
| 担 当 | 安岡真理 |



ポスター及びチラシ表面



チラシ裏面



展示風景



趣 旨

紙をはさみやナイフで切って表現する切り絵は古くから世界各地で親しまれ、日本でも江戸時代の紋切りなどが伝統文化として独自の発展を遂げた。本展では日本で活躍する女性切り絵作家である蒼山日菜、福井利佐、松原真紀、SouMa、柳沢京子、筑紫ゆうな、切り剣 Masayo の 7 人の作品計 113 点を一堂に公開し、現代の多様な切り絵表現を紹介した。また、静岡県出身の福井利佐が本展のために制作した新作《浜松》を初公開した。

会期中のイベント

①「福井利佐ギャラリートーク」

日 時：令和6年7月13日（土）13時～14時
7月14日（日）10時～11時
8月17日（土）13時～14時
8月18日（日）10時～11時

場 所：2階展示室
講 師：福井利佐氏（切り絵作家、本展出品作家）
対 象：当日観覧者
参加費：無料（要観覧料）
定 員：なし

②「切り剣 Masayo ギャラリートーク」

日 時：令和6年8月25日（日）14時～15時
場 所：1階展示室
講 師：切り剣 Masayo 氏（切り絵作家、本展出品作家）
対 象：当日観覧者
参加費：無料（要観覧料）
定 員：なし



ギャラリートーク①（福井利佐氏）ギャラリートーク②（切り剣 Masayo 氏）

③「福井利佐サイン会」

日 時：令和6年7月13日（土）14時～15時
7月14日（日）11時～12時
8月17日（土）14時～15時
8月18日（日）11時～12時

場 所：1階ロビー
講 師：福井利佐氏（切り絵作家、本展出品作家）
対 象：福井利佐グッズまたは本展図録購入者
参加費：無料（要観覧料）
定 員：なし

④「福井利佐ワークショップ① 浜松の「浜」の字をデザインする」

日 時：令和6年7月14日（日）14時～16時
場 所：2階講座室
講 師：福井利佐氏（切り絵作家、本展出品作家）
対 象：小学生以上（小学生以下は保護者同伴）
参加費：500円（要観覧料）
定 員：各回先着20名（ホームページ事前申込）

⑤「福井利佐ワークショップ② 切り絵で金魚鉢をつくろう」

日 時：令和6年8月18日（日）14時～16時
場 所：2階講座室
講 師：福井利佐氏（切り絵作家、本展出品作家）
対 象：どなたでも（小学生以下は保護者同伴）
参加費：500円（要観覧料）
定 員：各回先着20名（ホームページ事前申込）



ワークショップ①



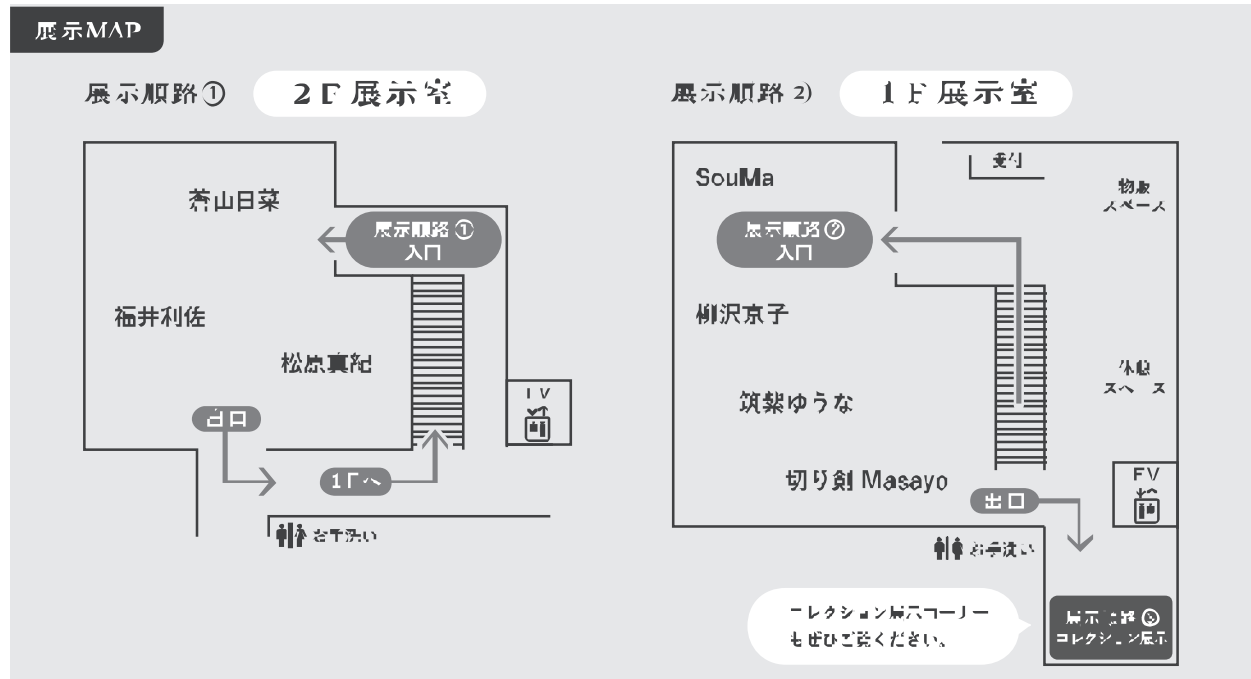
ワークショップ②

日本の切り絵
7人のミューズ展
エッセイ展

2024
6.22
9.15

浜松市美術館
Hamamatsu Municipal Museum of Art

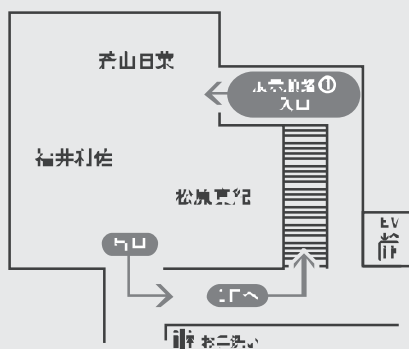
・本リストの掲載順が、展示順とは必ずしも一致しません。
 凡例
 ・展示室の温度湿度等が過度に作品保護のため調整されています。
 ・山崎名画はすべて作家蔵です。



| 作品名 | 額サイズ(縦×横) | 制作年 |
|----------------------|-----------|------|
| Olympic 1 | 40 × 59 | 2022 |
| Olympic 2 | 40 × 59 | 2022 |
| Sea Star 1 | 40 × 59 | 2022 |
| Sea Star | 40 × 59 | 2022 |
| トータ トータ 2020 Olympic | 34 × 34 | 2022 |
| Voyage | 49 × 49 | 2020 |
| 花袋 | 30 × 40 | 2012 |
| 志 | 30 × 40 | 2012 |
| アメリカンダンス | 38 × 38 | 2017 |
| ウィンター フェア | 24 × 16 | 2015 |
| 母親の妖術 | 20 × 20 | 2018 |
| Constellation (星座) | 90 × 30 | 2022 |
| De vill. (徒) | 90 × 30 | 2022 |
| Speed Master (音) | 90 × 30 | 2022 |
| Sea Master (調) | 90 × 30 | 2022 |
| 空の女神 <マリ> | 30 × 40 | 2022 |
| 花の女神 <チェイス> | 40 × 30 | 2022 |
| 月の女神 <ムーンライト> | 35.5 × 45 | 2022 |
| 疾の女神 <ネオロネアックッキー> | 35.5 × 45 | 2022 |
| 妖術の女神 <ネロネアックッキー> | 35.5 × 45 | 2022 |
| 森の女神 <アーレストクッキー> | 35.5 × 45 | 2022 |
| 宇宙の女神 <ブラックムーン> | 35.5 × 45 | 2022 |

展示順路①

2F 展示室



福井利佐 FUKUI Risa

2F

| 作品名 | 縦×横(縦×横) | 制作年 |
|----------------------------|-----------|------|
| 「LIFE-SIZED surprise (惊喜)」 | 130×100 | 2013 |
| 「LIFE-SIZED gram (グラム)」 | 130×100 | 2013 |
| 「彼女が「能」に変わった」 | 48.5×41 | 2005 |
| 「彼女が「能」に変身」 | 48.5×41 | 2005 |
| 「彼女が「能」に生身」 | 48.5×41 | 2005 |
| 「STEP」(永遠の路上身) | 77.5×73 | 2012 |
| 「先例無(あらみたる)」 | 56.5×44.5 | 2013 |
| 「子(おもち)に恋」 | 45.5×33 | 2019 |
| 「クロメンガタスズメ 成虫」 | 32×11 | 2019 |
| 「トスシンマカ」 | 44×55 | 2020 |
| 「formative experience」 | 60×77.5 | 2018 |
| 「菊II」(LED光源) | 20.5×25.5 | 2015 |
| 「菊IV」(LED光源) | 31.5×20.5 | 2015 |
| 「菊V」(LED光源) | 27.5×22 | 2017 |
| 「菊VI」(LED光源) | 34×28 | 2017 |
| 「姿容」 | 54.1×59.4 | 2021 |

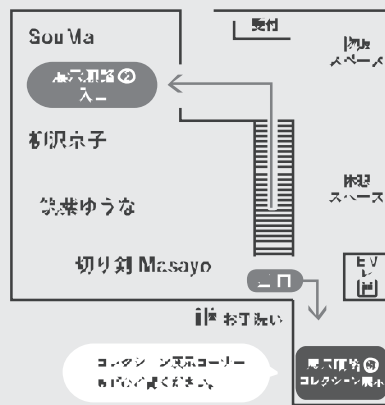
松原真紀 MATSUBARA Makie

2F

| 作品名 | 縦×横(縦×横) | 制作年 |
|-------------------|-----------|------|
| 「其示」 | 132×91 | 2021 |
| 「team x LIFE」 | 66×84 | 2019 |
| 「丸山の絆」 | 73×55 | 2019 |
| 「木盛」 | 80×65 | 2019 |
| 「Take your marks」 | 29×102 | 2019 |
| 「コハクツノガミ」 | 48.5×50 | 2019 |
| 「守長冬」 | 70.5×70.5 | 2019 |
| 「team x 3D」 | 60×60 | 2021 |
| 「草員祭礼」 | 36×24 | 2020 |
| 「メブさんの」 | 45.5×57.5 | 2020 |
| 「嗚呼! レディハリケーン」 | 95×33×20 | 2020 |
| 「薪のおはれ」 | 54×φ15 | 2021 |
| 「穢い」 | 75×53.5 | 2021 |
| 「Creation (創作)」 | 60.7×62.4 | 2021 |
| 「ナン・アマゴエ AMABE」 | 37.5×40 | 2021 |

展示順路②

1F 展示室



| SouMa | | 1F |
|------------|-----------|------|
| 作品名 | 額サイズ(縦×横) | 制作年 |
| ダマヤシメント | 32×26 | 2012 |
| 人香ハートランプ | 46×34 | 2017 |
| 紙刺繍 | 74.5×69 | 2017 |
| 秋の音 | 38×31 | 2017 |
| Robin | 65×60 | 2017 |
| カクテルパレット | 66×72 | 2015 |
| 鼓動 | 121×10.5 | 2013 |
| 枝千枝下作 | 8×18×30 | 2012 |
| 突き起こる No.4 | 37×41 | 2019 |
| スマイル オバケ | 34×25 | 2013 |
| さかさよ オバケ | 34×25 | 2013 |
| おしゃべり オバケ | 34×25 | 2013 |
| 変替 | 63×33.5 | 2013 |
| 鼻を動かす | 7×17 | 2012 |
| 菊始(640年) | 79×67 | 2017 |

| 初沢京子 YANAGISAWA Kyoko | | 1F |
|-----------------------|-----------|------|
| 作品名 | 額サイズ(縦×横) | 制作年 |
| 白指するカクテル | 90×106 | 1992 |
| 霧の響く羽音 | 72.5×74.5 | 1997 |
| のふとまる坂 | 71×76 | 1999 |
| 編む音り音 | 96×82.5 | 2015 |
| 波音を繋げる | 76.5×102 | 2015 |
| 奈良川の扉 | 91.5×61.5 | 1977 |
| 釜山突い、道徳算 | 92×78.5 | 2013 |
| 博覧だよ | 72.5×107 | 2016 |
| 二重門のてびくろ | 58×58 | 2013 |
| 机上に立てたらんげの星を | 58×58 | 2013 |
| 霧の降りるの地 | 96×86 | 2007 |
| 秋 | 89.5×70 | 2017 |
| 空レー、して。 | 74×74 | 2012 |
| 2本の星 | 62×66 | 2018 |
| 星の星 | 62×66 | 2016 |

筑紫ゆうな CHIKUSHO Yuna

1F

| 作品名 | 額サイズ(縦×横) | 制作年 |
|-----|-----------|------|
| 無題 | 82×37 | 2016 |
| 無題 | 82×37 | 2018 |
| 無題 | 82×37 | 2017 |
| 無題 | 82×37 | 2019 |
| 無題 | 37×60 | 2019 |
| 無題 | 82×37 | 2019 |
| 無題 | 82×37 | 2019 |
| 無題 | 113×73 | 2019 |
| 無題 | 82×37 | 2021 |
| 無題 | 82×37 | 2019 |
| 無題 | 83×40 | 2019 |
| 無題 | 68×52 | 2021 |
| 無題 | 78×35 | 2019 |
| 無題 | 82×39 | 2021 |
| 無題 | 72×37 | 2021 |

切の剣Masayo

1F

| 作品名 | 額サイズ(縦×横) | 制作年 |
|------------|-----------|------|
| 海蝶子 | 82×62.5 | 2018 |
| 桐恋(クラゲ) | 62.5×71 | 2016 |
| リュウグウノツカイ | 59×40.5 | 2017 |
| ゴウクジラ | 59×46 | 2016 |
| ノ・テラス | 51×38.5 | 2018 |
| オウムガイ(作中) | 31×41 | 2016 |
| 赤夢 | 58×76 | 2020 |
| 深層魚 | 41×33 | 2014 |
| 魚老 | 40×37 | 2019 |
| 自然(孔雀) | 98×71 | 2019 |
| 鳥の女(トクイドフ) | 55×41 | 2018 |
| シロコブサイチャー | 51×38.5 | 2018 |
| 夕日 | 55×41 | 2021 |
| ジャクソンカメレオン | 41×33 | 2018 |
| 折返る木 | 46.5×39 | 2019 |

第3展示室 コレクション展ポ 小杉惣市コレクションの金銅仏

次回展覧会情報

小杉惣市コレクション

名品でたどる東洋陶磁－小杉惣市の眼－

会期：10月12日(土)～12月15日(日)

8. 企画展 小杉惣市コレクション 名品でたどる東洋陶磁—小杉惣市の眼—

| | |
|-------|--|
| 会 期 | 令和6年10月12日(土)～令和6年12月15日(日) |
| 休 館 日 | 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日休館) |
| 主 催 | 浜松市 |
| 共 催 | 中日新聞東海本社 |
| 観 覧 料 | 大人：310円(240円) 中人(高校生)：150円(120円) 小人(小・中学生)：無料 70歳以上：無料 20名以上の団体：1人あたり()内の料金 |
| 担 当 | 内山智恵 |



ポスター



展示風景

趣 旨

小杉惣市(1915-1984)は、浜名郡磯部村半田(現：浜松市中央区半田町)出身の実業家である。1932年に日本楽器製造株式会社(現：ヤマハ株式会社)に入社し、当時の社長**川上嘉市(1886-1964、浜松市名誉市民)**から影響を受け、戦後に古美術の蒐集を始めた。陶磁器をはじめ、仏像や書画など広範囲にわたる作品群は、東洋美術の長い歴史と魅力を伝えている。それらは浜松市美術館に寄贈され、東洋美術の精髓をなす「小杉惣市コレクション」として長らく親しまれてきた。

本展では、小杉コレクションの中から陶磁器を中心に展示した。小杉惣市コレクションのやきものは、中国先史時代の彩陶をはじめ、殷・周・戦国時代の古陶、漢時代の加彩陶や緑釉陶、隋・唐・宋時代の白磁や青磁、元時代の鉄絵、明時代の青花や三彩、そのほか明器や俑、高麗時代の青磁や朝鮮時代の白磁など、時代毎に典型的な作品を揃えている。中国及び朝鮮における陶磁史の歴史を概観しつつ、それぞれの特徴や造形の違いなどを紹介した。

会期中のイベント

○講演会

①「小杉コレクションでたどる東洋陶磁」

日 時：令和6年10月19日（土）14時～15時30分
場 所：2階講座室
講 師：新井崇之氏（町田市立博物館学芸員、本展特別協力者）
対 象：当日観覧者
参加費：無料（要観覧料）
定 員：先着50名

②「管帳の東アジア美術—日本近世近代の東アジア美術コレクションと小杉コレクション—」

日 時：令和6年11月16日（土）14時～15時30分
場 所：2階講座室
講 師：宮崎法子氏（実践女子大学名誉教授、本展監修者）
対 象：当日観覧者
参加費：無料（要観覧料）
定 員：先着50名

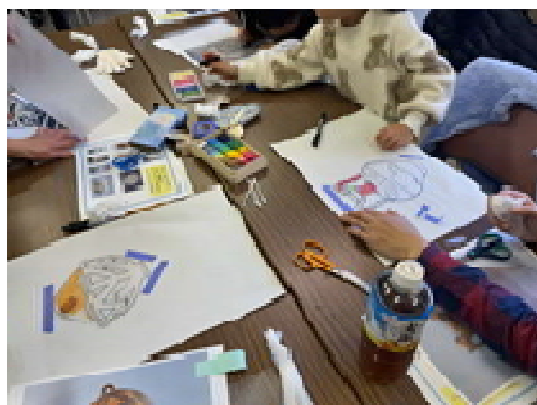
○ワークショップ

①「土に親しむ！ミニ盆栽の器を作ろう」

日 時：令和6年11月2日（土）14時～15時30分
場 所：2階講座室
講 師：馬淵誠氏（造形家）
対 象：小学生以上
参加費：300円（要観覧料）
定 員：先着20名（ホームページ事前申込）

②「プラ板で陶磁型のオリジナルブローチを作ろう！」

日 時：令和6年12月8日（日）14時～16時
場 所：2階講座室
講 師：安岡真理、内山智恵
対 象：小学生以上
参加費：300円（要観覧料）
定 員：先着20名（ホームページ事前申込）



ワークショップ①



ワークショップ②

○ギャラリートーク

「担当学芸員によるギャラリートーク」

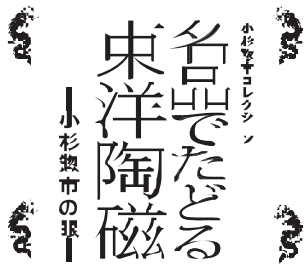
日 時：令和6年11月24日（日）14時～14時30分

場 所：1・2階展示室

講 師：内山智恵

対 象：当日観覧者

参加費：無料（要観覧料）

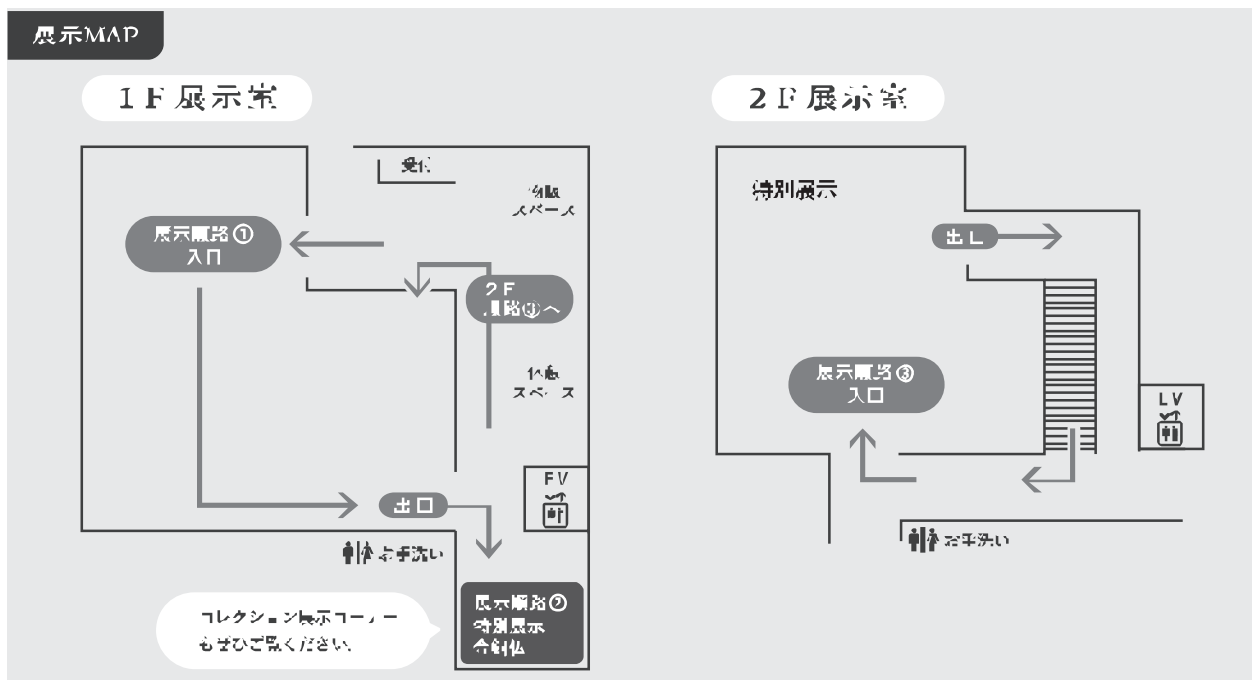


会期：2024年10月12日(土)～12月15日(日)
会場：浜松市美術館

- ・本リストの掲載順は、展覧順序とは必ずしも一致しません。
- ・展覧品の詳細については、展覧案内冊子をご覧ください。
- ・本展覧会には、浜松市美術館の収蔵品も含まれます。
- ・出展作家の著作権(複製権)等および権利関係は、各作家へお問い合わせください。

特別展示作品リスト(2階展示室)

| No. | 作品名(お名) | 制作年代(制作年) |
|-----|------------------------------|------------------------|
| 1 | 色絵花鳥文大皿(いろえがからぶ)もろおきざら | ベトナム・製陶時代(15世紀後半～16世紀) |
| 2 | 茶形を工(茶器) 江戸書写(茶人紙) | 江戸時代(宝永3年(1706)) |
| 3 | 「角縁」茶、黒縁(さんかくもろおきざらさんじゅうりょう) | 江戸時代(16世紀) |
| 4 | 壺(か) | 慶長時代(徳川初代幕府) |
| 5 | 門(か) | 江戸時代(徳川初代幕府) |
| 6 | 瓶(か) | 江戸時代(12世紀頃) |
| 7 | 茶碗(か) | 江戸時代 |
| 8 | 茶碗(か) | 江戸時代 |
| 9 | 茶碗(か) | 江戸時代 |
| 10 | 茶碗(か) | 江戸時代 |
| 11 | 茶碗(か) | 江戸時代 |
| 12 | 茶碗(か) | 江戸時代 |
| 13 | 茶碗(か) | 江戸時代 |
| 14 | 茶碗(か) | 江戸時代 |
| 15 | 茶碗(か) | 江戸時代 |
| 16 | 茶碗(か) | 江戸時代 |
| 17 | 茶碗(か) | 江戸時代 |
| 18 | 茶碗(か) | 江戸時代 |



作品リスト

【第一章】

| 序号No. | 作 品 名 | 制作年代(制作年) | 寸法 |
|-------|--------------------------|-----------------------|---------------------------|
| 1 | 彩色双六目(さいとうそうじく) | 北条朝(13世紀前半)・12(世紀) | 高35.5cm×L径11.0cm×L径7.5cm |
| 2 | 黒平 福光文直(くろへいふくみつなほ) | 鎌倉時代(紀元前11世紀～紀元前1世紀) | 高16.0cm×L径8.0cm×L径8.0cm |
| 3 | 灰毛牛頭摩(かいとうなづね)とうぶ) | 南北朝末期(紀元前1000年頃) | 高7.0cm |
| 4 | 灰毛加彩地蔵(かいとうかさいじそう) | 明治時代(後期)明治28年(1895年) | 高13.5cm |
| 5 | 灰毛 かつとうふん) | 後醍醐時代(14世紀～15世紀) | 高10.5cm |
| 6 | 灰毛加彩鳥(かいとうかさいとり) | 後醍醐時代(14世紀～15世紀) | 高31.0cm |
| 7 | 灰毛加彩地蔵(かいとうかさいじそう) | 後醍醐時代(14世紀～15世紀) | 高22.5cm |
| 8 | 灰毛加彩婦人頭巾(かいとうかさいぶんどんとうぶ) | 南北朝時代(紀元前10世紀～14世紀) | 高11.0cm |
| 9 | 灰毛加彩文直(かいとうかさいぶんちく) | 後醍醐時代(14世紀～15世紀) | 高22.5cm |
| 10 | 灰毛文直(かいとうぶんちく) | 南北朝時代(14世紀) | 高13.0cm |
| 11 | 灰毛加彩文直(かいとうかさいぶんちく) | 南北朝時代(14世紀) | 高30.5cm |
| 12 | 灰毛加彩婦人(かいとうかさいぶじん) | 南北朝時代(14世紀) | 高28.5cm |
| 13 | 灰毛加彩彫刻文直(かいとうかさいぼんちく) | 南北朝時代(14世紀) | 高22.7cm |
| 14 | 灰毛加彩文直(かいとうかさいぶんちく) | 南北朝時代(14世紀) | 高13.5cm |
| 15 | 黒平 婦人(くろへいぶじん) | 南北朝～15世紀初期(14世紀～15世紀) | 高16.5cm |
| 16 | 黒平加彩婦人(くろへいかさいぶじん) | 室町時代(14世紀) | 高31.0cm |
| 17 | 黒平加彩婦人(くろへいかさいぶじん) | 室町時代(14世紀) | 高30.2cm |
| 18 | 灰毛加彩彫刻婦人(かいとうかさいぼんちく) | 室町時代(14世紀) | 高17.0cm |
| 19 | 黒平 彩蓮者(くろへいさいれんしや) | 室町時代(14世紀) | 高14.0cm |
| 20 | 灰毛加彩婦人(かいとうかさいぶじん) | 室町時代(14世紀) | 高42.0cm |
| 21 | 灰毛加彩黒文直(かいとうかさいくろぶんちく) | 南北朝時代(後期)明治28年(1895年) | 高32.0cm×L径16.0cm×L径15.3cm |
| 22 | 緑平箱(りよくかう)とうぶ) | 後醍醐時代(14世紀～15世紀) | 高12.0cm×L径19.5cm×L径13.0cm |
| 23 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 南北朝時代(14世紀～15世紀) | 高8.5cm×L径18.0cm×L径10.7cm |
| 24 | 黒平 箱(くろへい)とうぶ) | 南北朝時代(14世紀～15世紀) | 高13.2cm×L径10.5cm×L径10.9cm |
| 25 | 緑平箱(りよくかう)とうぶ) | 南北朝時代～室町時代(14世紀～15世紀) | 高22.7cm×L径9.1cm×L径11.0cm |
| 26 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高50.0cm×L径11.5cm×L径13.0cm |
| 27 | 黒平 箱(くろへい)とうぶ) | 室町時代(14世紀) | 高32.5cm×L径8.2cm×L径10.0cm |
| 28 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高9.5cm×L径25.4cm |
| 29 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高19.5cm×L径9.5cm×L径9.5cm |
| 30 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高24.5cm×L径11.7cm×L径12.7cm |
| 31 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高22.7cm×L径9.4cm×L径9.1cm |
| 32 | 黒平 箱(くろへい)とうぶ) | 室町時代(14世紀) | 高33.5cm×L径5.8cm×L径8.1cm |
| 33 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高19.0cm×L径21.0cm×L径15.8cm |
| 34 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高31.5cm×L径5.0cm×L径10.5cm |
| 35 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高33.0cm×L径5.5cm×L径9.0cm |
| 36 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高17.0cm×L径1.8cm×L径5.5cm |
| 37 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高8.0cm×L径8.8cm×L径3.7cm |
| 38 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高23.0cm×L径11.3cm×L径11.7cm |
| 39 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高26.0cm×L径5.0cm×L径5.0cm |
| 40 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高34.0cm×L径10.1cm×L径12.0cm |
| 41 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高35.0cm×L径5.5cm×L径12.0cm |
| 42 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高17.0cm×L径30.5cm×L径18.0cm |
| 43 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高21.0cm×L径9.0cm×L径13.5cm |
| 44 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高34.5cm×L径19.0cm×L径23.0cm |
| 45 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高5.5cm×L径12.0cm×L径6.0cm |
| 46 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高23.0cm×L径2.6cm×L径9.0cm |
| 47 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高24.5cm×L径12.5cm×L径15.0cm |
| 48 | 黒平 藤子文直(くろへいふじぶんちく) | 室町時代(14世紀) | 高15.5cm×L径8.5cm×L径3.5cm |

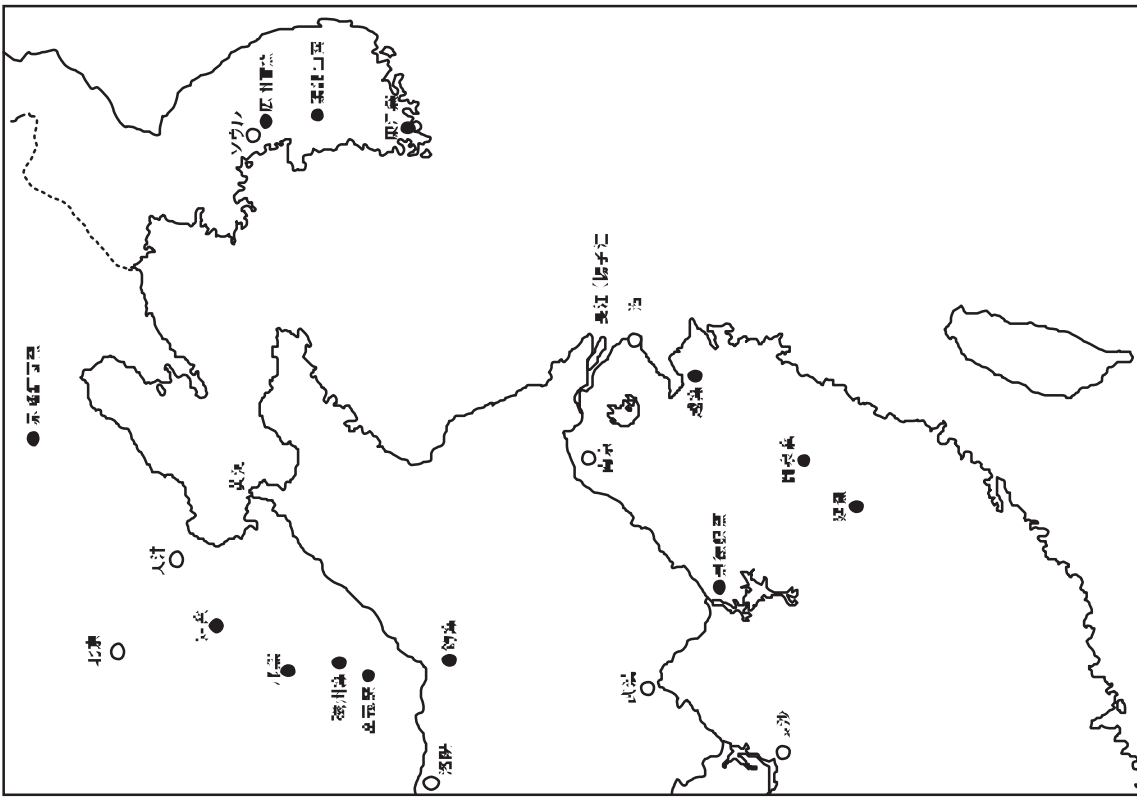
第二章

| ナンバ. | 作品名(書名) | 制作年代(制作) | 寸法 |
|------|-----------------------|-----------------|----------------------------|
| 49 | 舟外松風図(だいつゆらふうざいご) | 三ノ時代/新編(5世紀) | ■17.0cm×L径9.5cm×高台径9.5cm |
| 50 | 戸隠丸(とひかく丸) | 飛騨時代(14世紀～15世紀) | ■5.6cm×L径15.5cm×高台径12cm |
| 51 | 戸隠草花文書(とひかくくさばなぶんしゅう) | 飛騨時代(15世紀) | ■31.0cm×L径27.5cm×高台径10.0cm |
| 52 | 戸隠草花(とひかくくさばな) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■35.0cm×L径18cm×高台径9.0cm |
| 53 | 景経馬立(けいけうばたて) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■23.0cm×L径17cm×高台径9.5cm |
| 54 | 山崎下(はくじげんご) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■21.5cm×L径5.5cm×高台径8.0cm |
| 55 | 戸隠草花組(とひかくくさばなぐみ) | 飛騨時代(14世紀～15世紀) | ■17.1cm×L径17cm×高台径19cm |
| 56 | 戸隠草花組(とひかくくさばなぐみ) | 飛騨時代(15世紀) | ■19.4cm×L径33cm×高台径6.0cm |
| 57 | 粉雪鉄絵文書(こなゆきてつえぶんしゅう) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■18.0cm×L径4.5cm×高台径10.5cm |
| 58 | 粉雪鉄絵文書(ふんゆきてつえぶんしゅう) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■23.5cm×L径5.0cm×高台径9.0cm |
| 59 | 粉雪印伝文書(こなゆきいんでんぶんしゅう) | 飛騨時代(15世紀) | ■5.0cm×L径14.2cm×高台径5.8cm |
| 60 | 粉雪草花文書(こなゆきくさばなぶんしゅう) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■24.5cm×L径5.8cm×高台径9.5cm |
| 61 | 粉雪草花(こなゆきくさばな) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■18.2cm×L径13cm×高台径5.5cm |
| 62 | 粉雪草花文書(こなゆきくさばなぶんしゅう) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■31.0cm×L径39cm×高台径8.3cm |
| 63 | 粉雪鉄絵文書(ふんゆきてつえぶんしゅう) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■31.5cm×L径9.6cm×高台径13cm |
| 64 | 粉雪鉄絵文書(ふんゆきてつえぶんしゅう) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■16.0cm×L径17cm×高台径19cm |
| 65 | 粉雪系三匹(こなゆきさんびき) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■8.5cm×L径19.4cm×高台径6.0cm |
| 66 | 粉雪系三匹(こなゆきさんびき) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■9.0cm×L径17.7cm×高台径13cm |
| 67 | 粉雪系三匹(こなゆきさんびき) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■6.4cm×L径12.0cm×高台径5.0cm |
| 68 | 粉雪系三匹(こなゆきさんびき) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■7.5cm×L径14.5cm×高台径7.0cm |
| 69 | 粉雪系三匹(こなゆきさんびき) | 飛騨時代(15世紀～16世紀) | ■9.5cm×L径17.5cm×高台径11cm |
| 70 | 草花文(くさばなぶん) | 飛騨時代(16世紀～17世紀) | ■15.5cm×L径37cm×高台径6.0cm |
| 71 | 草花文(くさばなぶん) | 飛騨時代(18世紀) | ■6.5cm×L径19.8cm×高台径10.0cm |
| 72 | 戸隠草花文書(とひかくくさばなぶんしゅう) | 飛騨時代(18世紀) | ■35.0cm×L径19.0cm×高台径16.0cm |
| 73 | 白磁(はくじて) | 飛騨時代(17世紀～18世紀) | ■29.5cm×L径12.5cm×高台径13.0cm |
| 74 | 白磁(はくじて) | 飛騨時代(17世紀～18世紀) | ■33.0cm×L径13.8cm×高台径13.5cm |
| 75 | 戸隠鉄絵文書(とひかくてつえぶんしゅう) | 飛騨時代(17世紀～18世紀) | ■34.0cm×L径15.5cm×高台径11.5cm |
| 76 | 戸隠鉄絵文書(とひかくてつえぶんしゅう) | 飛騨時代(17世紀～18世紀) | ■12.0cm×L径10.4cm×高台径9.5cm |
| 77 | 白磁(はくじて) | 飛騨時代(17世紀～18世紀) | ■35.0cm×L径12.5cm×高台径13.0cm |
| 78 | 戸隠鉄絵文書(とひかくてつえぶんしゅう) | 飛騨時代(17世紀～18世紀) | ■34.5cm×L径17.0cm×高台径9.5cm |
| 79 | 山崎下(はくじげんご) | 飛騨時代(17世紀～18世紀) | ■39.5cm×L径8.0cm |
| 80 | 戸隠木文書(とひかくきぶんしゅう) | 飛騨時代(18世紀) | ■22.0cm×L径19.0cm×高台径16.0cm |
| 81 | 戸隠木文書(とひかくきぶんしゅう) | 飛騨時代(18世紀) | ■19.6cm×高台径9.5cm |
| 82 | 山崎下(はくじげんご) | 飛騨時代(18世紀) | ■22.0cm×L径14.5cm×高台径8.5cm |
| 83 | 戸隠草花文書(とひかくくさばなぶんしゅう) | 飛騨時代(18世紀～19世紀) | ■高9.5cm |
| 84 | 戸隠草花文書(とひかくくさばなぶんしゅう) | 飛騨時代(19世紀) | ■49.0cm×L径19.4cm×高台径12.5cm |

陶系略年表

| 中国 | | 日本 | |
|------|----------------------|---------------|-----|
| 3000 | 仰光文化 龍山文化 鹿(鹿) | 弥生文化 新石器文化 | 縄文 |
| 2000 | 殷(商) | | |
| 1500 | | | |
| 1000 | | | |
| 700 | 西周 | | |
| 500 | 春秋 | 無文土器 | |
| 400 | 戰國 | | |
| 300 | 268 | | |
| 200 | 221 | | |
| 1500 | 200 | 119 | 147 |
| 0 | 25 | 119 | 147 |
| 700 | 25 | 119 | 147 |
| 300 | 292 | 37 | 47 |
| 300 | 307 | 413 | 47 |
| 400 | 307 | 413 | 47 |
| 500 | 307 | 413 | 47 |
| 600 | 307 | 413 | 47 |
| 700 | 307 | 413 | 47 |
| 800 | 307 | 413 | 47 |
| 900 | 307 | 413 | 47 |
| 1000 | 307 | 413 | 47 |
| 1100 | 307 | 413 | 47 |
| 1200 | 307 | 413 | 47 |
| 1300 | 307 | 413 | 47 |
| 1400 | 307 | 413 | 47 |
| 1500 | 307 | 413 | 47 |
| 1600 | 307 | 413 | 47 |
| 1700 | 307 | 413 | 47 |

陶系略年表



4. 公募展 浜松市第72回市展

種 別 公募展

会 期 令和7年2月22日（土）～令和7年3月26日（水）

主 催 浜松市

観 覧 料 無料

担 当 市川智久、安岡真理



| | | | |
|------|------|----|------|
| 応募点数 | 316点 | | |
| 入選者数 | 260点 | | |
| 絵画 | 190点 | 絵画 | 168点 |
| 彫刻 | 9点 | 彫刻 | 7点 |
| 書 | 23点 | 書 | 18点 |
| 工芸 | 23点 | 工芸 | 18点 |
| 写真 | 71点 | 写真 | 49点 |

ポスター



展示風景

趣 旨

美術の創作と鑑賞を勧め、郷土の文化・芸術の向上を図るため、広く市民から作品を募集し、第72回の市展を開催した。

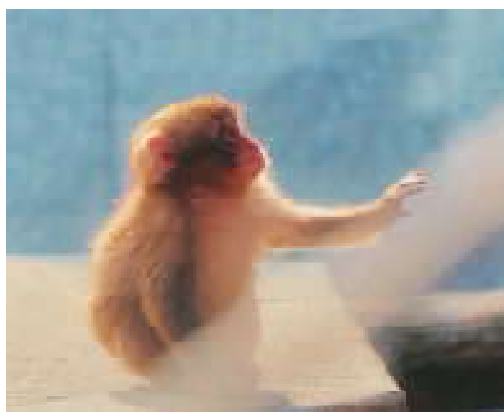
令和6年度 浜松市第72回市展大賞作品

市長大賞作品



【絵画部門】 志村 菜美 《まいご》

大賞作品



【写真部門】 石川 純 《新年く日を仰ぐとき》



【彫刻・工芸部門】 鈴木 佐知子 《普賢》



【書部門】 平川 彩日 《大風の舞》

6. 館蔵品展

| | | | |
|-----|-----|---------------|----------------|
| 会 期 | 展示① | 令和6年4月13日（土） | ～令和6年6月2日（日） |
| | 展示② | 令和6年6月22日（土） | ～令和6年9月15日（日） |
| | 展示③ | 令和6年10月12日（土） | ～令和6年12月15日（日） |
| | 展示④ | 令和7年1月8日（水） | ～令和7年1月22日（水） |
| | | 令和7年2月22日（土） | ～令和7年3月26日（水） |

主 催 浜松市

観 覧 料 無料（要別途観覧料〈企画展・特別展〉）

担 当 ①② 内山智恵 ③ 島口直弥 ④ 安岡真理

展示作品

- ① 当館の一大東洋美術コレクション「小杉惣市コレクション」の中から、五胡十六国時代から隋時代の金銅仏を展示した。
- ② 当館の一大東洋美術コレクション「小杉惣市コレクション」の中から、隋時代から唐時代の金銅仏を展示した。
- ③ 成城大学教授の岩佐光晴氏を招聘して実施した金銅仏調査の成果をもとに、隋から唐時代の作例を中心に厳選して展示した。
- ④ **浜松市美術館のコレクションより、静岡県出身の洋画家・北川民次（1894-1989）**の手がけたガラス絵6点と、北川の第二の故郷ともいべきメキシコに伝わる土偶5体を紹介した。

目 録

展示①

| 作者 | 作品名 | 製作時期 |
|----|-------|-----------------|
| — | 仏坐像 | 五胡十六国時代 |
| — | 仏坐像 | 五胡十六国時代 |
| — | 仏坐像 | 五胡十六国時代 |
| — | 仏立像 | 北朝時代 |
| — | 仏坐像 | 北朝時代 |
| — | 仏坐像 | 北朝時代 |
| — | 仏立像 | 北朝時代 |
| — | 仏立像 | 北朝時代 |
| — | 仏坐像 | 北朝時代 |
| — | 二仏並坐像 | 北朝時代(正光3年(522)) |
| — | 菩薩倚像 | 北朝時代 |
| — | 菩薩立像 | 北朝時代 |
| — | 仏坐像 | 北朝時代 |

| | | |
|---|------|-------------------|
| — | 菩薩立像 | 東魏時代(天平 8 年(536)) |
| — | 菩薩立像 | 東魏時代(元象 2 年(539)) |
| — | 菩薩立像 | 東魏時代~北齊時代 |
| — | 菩薩立像 | 北齊時代(武平 6 年(575)) |
| — | 菩薩立像 | 北齊時代(武平 6 年(575)) |
| — | 菩薩持像 | 北齊時代 |
| — | 天人坐像 | 北齊時代 |
| — | 仏坐像 | 隋時代(開皇 4 年(584)) |
| — | 菩薩立像 | 隋時代(開皇 13 年(593)) |
| — | 菩薩持像 | 隋時代 |
| — | 菩薩立像 | 隋時代 |
| — | 仏立像 | 隋時代 |
| — | 仏立像 | 隋時代 |

展示②

| | | |
|---|--------|-------------------|
| — | 菩薩半跏像 | 隋時代 |
| — | 仏立像 | 隋時代 |
| — | 仏立像 | 隋時代 |
| — | 仏立像 | 隋時代 |
| — | 仏立像 | 隋時代 |
| — | 菩薩立像 | 隋時代 |
| — | 菩薩立像 | 隋時代 |
| — | 菩薩三尊立像 | 隋時代 |
| — | 菩薩立像 | 隋時代 |
| — | 仏立像 | 隋時代(開皇 20 年(600)) |
| — | 菩薩立像 | 隋時代(仁壽元年(601)) |
| — | 菩薩立像 | 隋時代(大業 3 年(607)) |
| — | 二仏並坐像 | 隋時代(大業 5 年(609)) |
| — | 菩薩半跏像 | 隋時代 |
| — | 仏倚像 | 唐時代 |
| — | 仏立像 | 唐時代 |
| — | 菩薩半跏像 | 唐時代 |
| — | 菩薩立像 | 唐時代 |
| — | 觀音菩薩立像 | 唐時代 |
| — | 七連仏 | 唐時代 |
| — | 仏坐像 | 唐時代 |

| | | |
|---|--------|-----|
| — | 仏坐像 | 唐時代 |
| — | 仏立像 | 唐時代 |
| — | 七連仏 | 唐時代 |
| — | 七連仏 | 唐時代 |
| — | 観音菩薩立像 | 唐時代 |
| — | 天王立像 | 唐時代 |
| — | 菩薩半跏像 | 唐時代 |
| — | 道教坐像 | 唐時代 |

展示③

| 作者 | 作品名 | 製作時期 |
|----|---------|-----------------|
| — | 銅造菩薩立像 | 隋時代(仁壽元年(601)) |
| — | 銅造菩薩立像 | 隋時代(開皇20年(600)) |
| — | 銅造菩薩立像 | 隋時代(大業3年(607)) |
| — | 銅造菩薩立像 | 隋時代 |
| — | 銅造二仏並坐像 | 隋時代(大業5年(609)) |
| — | 銅造菩薩立像 | 隋時代 |
| — | 銅造如來立像 | 唐時代 |



浜松市美術館のコレクションより、静岡県出身の洋画家・北川民次（1894-1989）の手がけたガラス絵と、北川の第二の故郷ともいえるメキシコに伝わる土偶を紹介いたします。

会期：2025年1月8日(水)～1月22日(水)、2月22日(土)～3月26日(水)

休館日→1/14(火)、1/15(水)、1/27(月)、2/25(火)、3/3(月)、10(月)、17(月)、24(月)

会場：浜松市美術館 1F 第3展示室

| no. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 所蔵 |
|-----|-------|-----------------|-------|-------------------|
| 1 | 北川 民次 | 自画像 (ガラス絵) | | 浜松市美術館 |
| 2 | 北川 民次 | グロキシニア (ガラス絵) | | 浜松市美術館 |
| 3 | 北川 民次 | 楽士A (ガラス絵) | 1962年 | 浜松市美術館 |
| 4 | 北川 民次 | 裸婦 (ガラス絵) | 1950年 | 浜松市美術館 |
| 5 | 北川 民次 | 少女とギリギリス (ガラス絵) | | 浜松市美術館 |
| 6 | 北川 民次 | 鬼ヶ城 (ガラス絵) | | 浜松市美術館 |
| 7 | | メキシコ土偶 神像 | | 浜松市美術館 (小杉コレクション) |
| 8 | | メキシコ土偶 神像 | | 浜松市美術館 (小杉コレクション) |
| 9 | | メキシコ土偶 神像 | | 浜松市美術館 (小杉コレクション) |
| 10 | | メキシコ土偶 玉を持った男性像 | | 浜松市美術館 (小杉コレクション) |
| 11 | | メキシコ土偶 冠をつけた女性像 | | 浜松市美術館 (小杉コレクション) |

Ⅳ 教育普及事業

1 団体鑑賞（学校や施設等の団体の利用の受け入れ）

| 展覧会名 | 団体数 | 利用人数 |
|-------------------|-----|------|
| 浜松ゆかりの洋画展/ひっばりだこ展 | 6 | 106 |
| 7人のミューズ展 | 16 | 669 |
| 東洋陶磁展 | 3 | 19 |
| 合計 | 25 | 794 |

2 ギャラリートーク（学芸員、作家等による作品解説）

| 展覧会名 | 日程 | 担当 | 利用人数 |
|----------------------|-------|------------------|------|
| 浜松ゆかりの洋画展 ひっばりだこ展 | 5/19 | 増井敦子・島口直弥 | 50 |
| | 6/2 | 増井敦子・島口直弥 | 50 |
| 7人のミューズ展 | 7/13 | ゲスト 福井利佐氏 | 65 |
| | 7/14 | ゲスト 福井利佐氏 | 72 |
| | 8/17 | ゲスト 福井利佐氏 | 38 |
| | 8/18 | ゲスト 福井利佐氏 | 54 |
| | 8/25 | ゲスト 切り剣 Masayo 氏 | 85 |
| 東洋陶磁展 | 11/24 | 内山智恵 | 20 |
| | 12/15 | 内山智恵 | 15 |
| 合計 | | | 449 |

3 講演会（作家、研究者等による講演）

| 展覧会名 | 日程 | 講師 | 利用人数 |
|----------------------|-------|-------------------|------|
| 浜松ゆかりの洋画展 ひっばりだこ展 | 4/21 | 廣江恭子氏（岐阜県美術館学芸員） | 35 |
| | 5/12 | 丸地加奈子氏（豊橋市美術館学芸員） | 35 |
| 東洋陶磁展 | 10/19 | 新井崇之市（町田市立博物館学芸員） | 27 |
| | 11/18 | 宮崎優子氏（実践女子大学名誉教授） | 21 |
| 合計 | | | 118 |

4 ワークショップ（展示内容に応じた表現活動・鑑賞活動等）

| 展覧会名 | 日程 | 講座名 | 講師 | 利用人数 |
|----------------------|-------|------------------------|------------------|------|
| 浜松ゆかりの洋画展 ひっばりだこ展 | 5/18 | 家族で楽しむ 対話型鑑賞会 | 島口直弥 | 15 |
| | | 7/14 | | |
| 7人のミューズ展 | 8/18 | 切り絵ワークショップ② | 福井利佐氏 | 26 |
| | 東洋陶磁展 | 11/2 | 土に親しむ！ミニ盆栽の器を作ろう | 馬淵誠氏 |
| 12/8 | | フラ板で陶磁型のオリジナルブローチを作ろう！ | 安岡真理 内山智恵 | 22 |
| 合計 | | | | 106 |

5 外部講座（展覧会や収蔵品に係る講座、授業 ※他団体主催事業を含む。）

| 講座・授業名 | 日程 | 主催団体 | 講師 | 利用人数 |
|-----------|-------|-----------|------|------|
| 切り絵展の事前学習 | 7/10 | 浜松市立中部中学校 | 安岡真理 | 100 |
| 図画工作科教育法 | 11/26 | 浜松学院大学 | 島口直弥 | 25 |
| 楽しい仏像の見方 | 1/21 | 浜松市立北部中学校 | 島口直弥 | 110 |
| 楽しい仏像の見方 | 2/19 | 浜松市立丸塚中学校 | 島口直弥 | 174 |
| 楽しい仏像の見方 | 2/21 | 浜松市立中部中学校 | 島口直弥 | 98 |
| 仏像のヒミツ体験会 | 2/24 | 静岡県文化財課 | 島口直弥 | 100 |
| 楽しい仏像の見方 | 2/26 | 浜松市立八幡中学校 | 島口直弥 | 116 |
| 合計 | | | | 728 |

6 学芸員講座

| 講座名 | 日程 | 講師 | 利用人数 |
|------------------------|-------|------|------|
| 吉祥図を読み解く | 7/6 | 内山智恵 | 28 |
| 浜松のみほとけ～平安～鎌倉～南北朝時代まで～ | 8/24 | 島口直弥 | 40 |
| 日本のガラス絵、世界のガラス絵 | 10/27 | 増井敦子 | 19 |
| 絵本の絵を読む | 12/1 | 安岡真理 | 51 |
| 合計 | | | 138 |

7 研修・実習等（職場体験、博物館実習、インターンシップ、教員研修等）

| 研修・実習名 | 日程 | 参加者所属（学校・団体等） | 参加人数 |
|-------------|-----------------|---------------------|------|
| 先生のための美術館講座 | 5/18 | ひっぱりだこ展観覧者 | 18 |
| 中堅教員資質向上研修 | 8/8～ 8/9 | 静岡県立浜松特別支援学校 | 1 |
| インターンシップ | 8/15～ 8/16 | 静岡大学 愛知大学 | 2 |
| 博物館実習 | 8/16～ 8/21 | 静岡文化芸術大学 武蔵野美術大学 | 2 |
| 職場体験 | 10/16～ 10/17 | 浜松市立中部中学校 | 8 |
| 教員初任者研修 | 11/21 | 浜松市教育センター | 50 |
| 合計 | | | 71 |

8 各種コンクール、コンテスト等審査（審査員等）

| 名称 | 主催 | 日程 | 審査員 |
|-----------------|--------------|-------|------|
| 浜松ジオラマグランプリ | 浜松ジオラマファクトリー | 8/25 | 飯室仁志 |
| 若い選挙啓発ポスタコンクール | 浜松市選挙管理委員会 | 9/18 | 島口直弥 |
| 磐田市芸術祭（工芸・クラフト） | 磐田市文化協会 | 10/22 | 島口直弥 |
| ハイスクールジオラマグランプリ | 浜松ジオラマファクトリー | 8/28 | 飯室仁志 |

IV 資料収集保存事業

1. 新収蔵品

| No | サムネイル | 作者名 | 作品名 | 制作年 | 材質・形状 | 寸法 (mm) | 受入れ区分 |
|----|---|-------|-----------|-----------|---------------|---------------------------------|-------|
| 1 |  | 不詳 | 船交屏風 | 不詳 | 紙本版画 (洋世絵) | 二曲一雙 (一冊： 170.0× 83.0) | 寄贈 |
| 2 |  | 不詳 | 明治百年記念 寄書 | 1968年 | 紙本版画着色 | 45.0×54.0 | 寄贈 |
| 3 |  | 川島理一郎 | アユチヤの茶 | 1940-50年頃 | 油彩 キャンバス | 21.5× 27.0 (3号) | 寄贈 |
| 4 |  | 川島理一郎 | 九龍壁 (北京) | 1938年頃 | 油彩 キャンバス | 50.0× 60.8 (12号) | 寄贈 |
| 5 |  | 川島理一郎 | 牡丹 | 1930-60年頃 | 油彩 キャンバス | 33.8× 24.5 (4号) | 寄贈 |
| 6 |  | 高島徳四郎 | パリ風景 | 1950-70年頃 | 油彩 キャンバス | 45.5× 55.0 (10号) | 寄贈 |
| 7 |  | 高島徳四郎 | 換師の家 | 1938年頃 | 油彩 キャンバス | 45.5× 55.0 (10号) | 寄贈 |
| 8 |  | 高島徳四郎 | 箱根 駒ヶ岳 | 1975年頃 | 油彩 キャンバス | 50.0× 60.8 (12号) | 寄贈 |
| 9 |  | 高島徳四郎 | 石切湯遣 湯河原 | 1950-70年頃 | 油彩 キャンバス | 45.5× 55.0 (10号) | 寄贈 |
| 10 |  | 福井利隆 | 兵隊 | 2024年 | 切り絵、紙、彩色 | 84.1× 59.4 | 寄贈 |

2. 収蔵作品貸出歴

| 作者 | 作品名 | 貸出館 | 展覧会名 | 展示期間 |
|---------------|--------------------------|--------------------|---|--|
| | 釈尊普賢交脚像 | 龍谷ミュージアム・三井記念美術館 | 文明の十字路・パ ーミヤン大仏の太 湯神と釈尊信仰ー ガンダーラから日 本へー | 龍谷ミュージアム 2024.4.20- 2024.6.16 三井記念美術館 2024.9.14- 2024.11.12 |
| 中村萬平 | 人物（室内型い） 障屏風 | 静岡県立美術館 | 無言館と、かつて ありし信濃 デッサ ン館ー榎島誠一郎 の眼 | 2024.9.24- 2025.1.11 |
| 山本芳翠 | 柿喰と葡萄 ヴェルサイユにて | 岐阜県美術館 | PARA I E I MODE 山本芳翠 | 2024.9.27- 2024.12.8 |
| オディロン・ルド ン | マドンナ | 岐阜県美術館・ひ ろしま美術館 | PARA I E I MODE オディロ ン・ルドン | 岐阜県美術館 2024.9.27- 2024.12.8 ひろしま美術館 2025.1.11- 2025.3.23 |
| 木津文秋 | 広場 靴 激格な乗客 | 東京芸術大学美術 館 | 木津文秋退任記念 展《結核の表情》 》 | 2024.11.16- 2024.12.1 |
| 本島清枝 | 誕生 | 龍山森林文化会館 | 天竜川松岡公幹展 大賞受賞作品 特別展 | 2024.11.20- 2024.11.29 |
| 徳増健二 | 豊後 | 龍山森林文化会館 | 天竜川松岡公幹展 大賞受賞作品 特別展 | 2024.11.20- 2024.11.29 |
| 新村文祥 | 融ける橋の光景 | 龍山森林文化会館 | 天竜川松岡公幹展 大賞受賞作品 特別展 | 2024.11.20- 2024.11.29 |

3.美術作品の修繕（ガラス絵：於 森絵画保存修復工房）

ガラスのひび割れと額の補強、汚れの洗浄を行った。

| No. | 修繕対象作品名 |
|-----|-----------|
| 1 | キリスト降誕図 |
| 2 | 婦人図 |
| 3 | 広東内の景 |
| 4 | 広東港 |
| 5 | 西洋風景海瀕図 |
| 6 | 象と紅毛人 |
| 7 | 花を持つ安南婦人 |
| 8 | 郭公と美人 |
| 9 | 和蘭人男女道達図 |
| 10 | 花鳥と紅毛図 |
| 11 | 風景 |
| 12 | 簪を挿す女 |
| 13 | 白梅と二羽の金鷄鳥 |
| 14 | 城の見える港 |
| 15 | 尾張楼花菱 |



《象と紅毛人》
修復前



修復後



《尾張楼花菱》

修復前



《尾張楼花菱》

修復後

編集・発行 浜松市美術館
住 所 〒430-0947
浜松市中央区松城町100-1
電 話 (053)454-6801
F A X (053)454-6829
ホームページ <http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/artmuse/index.html>
公式X <http://twitter.com/hamamatsushibi>